社会　　1学年：週2時間　2学年：週2時間　3学年：週1時間

■目標

1　生活に結びついた法や制度について理解を深め、自分の生活に役立てることを目指します。
2　快適な社会生活を営むために公共施設や公共物が必要であることを理解し、自分の生活に活用することを目指します。
3　社会一般の出来事に興味・関心を持ってさまざまな媒体から情報を入手し、世の中の流れをとらえることを目指します。
4　我が国や身近な地域（都道府県、市町村）の地理歴史、人々の暮らし方について理解を深めることを目指します。
5　世界の国々の自然や政治、生活の様子、我が国との関係について理解することを目指します。

■学習内容

〈きまり〉	国の基本となるきまりや生活に結びついた法律、年金や福祉制度の知識と活用について学びます。 【具体的な内容】国や社会のきまり、国や社会のしくみ、選挙制度について、私たちを支える社会のしくみ、政治参加と世論
〈公共施設〉	公共施設や公共物の役割と利用方法について学びます。 【具体的な内容】公共物の働き、公共施設の働き、公共施設の利用、公共交通機関の利用
〈社会的事象〉	新聞やテレビ放送、情報通信ネットワークなどの媒体から情報を入手し、世の中の流れをとらえる方法について学びます。 【具体的な内容】ニュース紹介
〈我が国の地理・歴史〉	我が国や身近な地域の位置、地形、産業、現在や過去の暮らしについて学びます。 【具体的な内容】幕別町の地理と歴史、十勝の地理と歴史、北海道の地理と歴史、日本の地理と歴史、いろいろな仕事
〈外国の様子〉	大陸と海洋の分布、世界の国々の自然や生活の様子、日本とのつながりについて学びます。 【具体的な内容】年代の表し方、世界の様々な地域

■使用教科書　　くらしに役立つ社会

■評価の方法

出席状況	準備片付け	授業態度	質疑応答	ノートテイク	テスト	課題提出	技能	他
○	○	○	○	◎	○	○ ニュース紹介		（　　）

■生徒へのメッセージ

卒業後の社会生活に生かすための学習です。社会人として必要な知識を中心に学習を進めていきます。
始業前に準備をして着席していること、授業態度（ワークシートに取り組む、質問に答える、話を聞く姿勢）、単元ごとに行うテストや復習問題の内容を高く評価します。

（担当　石　田　恭　子、山　下　　透、　坪　井　有　紗）